

2012 年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第一報）

— 企画セッションの公募 —

運営委員会委員長 瀬尾 隆（東京理科大学）

実行委員会委員長 水田正弘（北海道大学）

プログラム委員会委員長 宿久 洋（同志社大学）

1. 2012 年度統計関連学会連合大会について

2012 年度統計関連学会連合大会は、統計関連学会連合に参加している全ての学会である応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の共催により、2012 年 9 月 9 日（日）から 12 日（水）まで開催いたします。初日の 9 月 9 日は、市民講演会およびチュートリアルセッションを北海道庁そばのかでる 2・7 (<http://homepage.kaderu27.or.jp/>) で開催し、9 月 10 日から 12 日までは、コンペティションや企画セッションなどの一般講演、ソフトウェアセッションなどを北海道大学高等教育機能開発センター (<http://socyo.high.hokudai.ac.jp/>) で開催いたします。

2. 企画セッションの公募

統計関連学会連合大会プログラム委員会は、市民講演会、チュートリアルセッション、企画セッション、コンペティションセッション、ソフトウェアセッション等を担当しております。統計関連学会会員の皆様でご意見やご提案をお持ちの方は是非お知らせください。

また、企画セッションに関しましては、今回もこれまでどおり公募いたします。広い意味で統計学の発展への寄与、統計学の社会的使命に関わる企画のご提案を歓迎いたします。なお、応募が多数の場合にはプログラム委員会で調整させていただくこともありますのでご了承ください。

企画セッションの申込みに際しては、セッションのテーマとねらい、オーガナイザーの氏名・所属・連絡先、予定講演者と演題名を大森プログラム委員会委員宛てメールにてお知らせください。企画セッション 1 件あたりの時間は 120 分を予定しております。講演件数・講演方法などは、この時間の範囲で自由に設定いただけます。

企画セッション応募締切り

2012 年 2 月 17 日（金）

企画セッション応募先

連合大会プログラム委員 大森 崇（同志社大学）

tomori(at)mail.doshisha.ac.jp (at)を@に置き換えて下さい。

3. その他の準備状況のご報告

3.1 コンペティションについて

「コンペティション講演」に関わる事項はつぎの通りです。コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画で、今回で10回目を迎えます。参加資格は2012年4月1日時点で満30歳未満の若手研究者です。所属や資格（大学院生，教員，社会人）は問いません。連名講演の場合，コンペティション対象者は実際に口頭発表する方です。なお，研究報告の申し込み時点でコンペティション対象者は，共催6学会のいずれかの会員でなければなりません。ただし，申し込みと同時に入会手続きをする方も含みます。また，事前審査は行ないません。申し込んだ有資格者全員がコンペティションに参加して頂けます。審査は，当日の口頭発表に対して，数名の審査員と参加者の一般審査との総合評価で行います。

3.2 チュートリアルセッション，市民講演会，ソフトウェアセッションについて

9月9日に以下のようなチュートリアルセッションおよび市民講演会を開催予定です。多くの市民や研究者の方々にとって有益な内容ですので皆様の参加をお待ちしています。

<チュートリアルセッション>

テーマ1：主成分分析と因子分析の基礎と応用（仮）

講師：足立浩平 先生（大阪大学）

テーマ2：テキストマイニングの活用（仮）

講師：依頼中

<市民講演会>

テーマ1：統計検定：出題傾向と結果分析

講師：岩崎 学・吉田 清隆（成蹊大学）

テーマ2：新薬の開発に統計学はどのように利用されているのか

講師：大森崇（同志社大学），安藤友紀（医薬品医療機器総合機構）

3.3 一般講演申込，報告集原稿提出，事前参加申込について

一般講演や参加の事前申込み，報告集原稿提出はホームページ上で行います。一般講演申込の締め切りを5月下旬（予定）とし，それ以降，報告集原稿提出および参加事前申込の締め切りを設定いたします。確定した期日や具体的な企画は，2012年4月ごろの第二報でお知らせいたします。